



# 会社案内

# company profile

## 沿革

- 1951年(昭和26年) 初代社長 栗田孝一は、戦前の航空機メーカー中島飛行機(株)((株)SUBARUの前身)の油圧設計技師。日本初の油圧式引込脚を考案、採用された  
終戦後、中島飛行機(株)解散に伴い独立、個人創業によりアルミ砂型鑄造開始  
富士重工業(株)(現(株)SUBARU)の協力工場となる
- 1957年(昭和32年) 株式会社に組織
- 1958年(昭和33年) 機械加工開始
- 1959年(昭和34年) ダイカスト鑄造開始
- 1970年(昭和45年) 土浦千代田工場団地に本社工場新設(神立東より移転)  
金型鑄造開始
- 1981年(昭和56年) 二代目社長 栗田容和 就任
- 1992年(平成4年) 資本金3000万円に増資
- 2001年(平成13年) ISO品質マネジメントシステム認証
- 2004年(平成16年) ISO環境マネジメントシステム認証
- 2005年(平成17年) 「IT経営100選」奨励賞企業認定
- 2006年(平成18年) 西工場新設操業開始(機械加工専門工場)
- 2006年(平成18年) 「IT企業100選」最優秀賞企業認定
- 2007年(平成19年) 資本金5000万円に増資
- 2008年(平成20年) 「70歳いきいき企業100選」受賞
- 2010年(平成22年) 「障害者雇用優良事業所」受賞
- 2012年(平成24年) 三代目社長 栗田壮浩 就任
- 2013年(平成25年) 「ダイバーシティ経営企業100選」受賞
- 2017年(平成29年) 「地域未来牽引企業」選定
- 2018年(平成30年) 加茂工場新設操業開始(機械加工専門工場)



創業当時の栗田家



初代社長 栗田孝一



二代目社長 栗田容和

